

願い事はかなうかな？

ふざかしおひさま保育園で七夕祭り

7月7日、ふざかしおひさま保育園で恒例の七夕祭りが行われました。これは本郷北コミセンいきいきサロンの協力で行われているもので、園児たちは用意された笹に飾り付けをしたり、願い書の書かれた短冊をつけたりました。

みんなの願い事がかなうといいですね。



いっしょに笹に飾りつけ



いきいきサロンの皆さんに歌をプレゼント

わが町の輝ける星

第98回全国高等学校野球選手権栃木大会の会開式で、大会歌「栄冠は君に輝く」を独唱した宇都宮短期大学附属高校3年の早川愛さんを紹介します。

「お父さんの夢が叶ったよ」

7月10日の開会式当日、前日の雨が嘘のように晴れ渡った夏空に、力強く透き通った声が響き渡りました。

幼い頃からミュージカルやクラシックが大好きだった早川さんは、将来音楽の道に進みたいと考え、高校は音楽科に進学、クラシックの歌唱法とミュージカルの発声を融合した幅広い表現力で、数々の「コンクール」で結果を残してきました。

しかし、そんな歌声を一番に褒めてくれた父敏彦さんは一昨年の夏、50歳の若さでこの世を去りました。高校野球の大ファンだった敏彦さんは、娘が「栄冠は君に輝く」の独唱を開会式で歌うのを望んでおり、早川さん自身も中学校の文集に「夢は

大会歌独唱」と書いていました。

本番当日は今までになく強い緊張したそぶりですが、夢の舞台上に望む高校球児たちを少しでも元気づけたという気持ちと、支えてくれた家族や友人、恩師への感謝の気持ちを胸に歌い上げました。

「来年はお前の番だな。一番にいい席で見ているからね。」といってくれた父はきつと、応援に駆けつけてくれた家族や父の友人たちと一緒に笑顔で見てくれたと思う。」と早川さんは話してくれました。

また、早川さんは今後も音楽は続けていき、将来は、聞いている人々に夢や感動を与える歌い手になりたいと力強く語ってくれました。



かみたんメールの登録はこちら
t-kamitan-mail@sg-m.jp

人口と世帯【平成28年7月1日現在】

人口：31,332人 (+2) 世帯数：11,324世帯 (+19)
男性：15,951人 (+16) 女性：15,381人 (-14)